

平成23年度

# 事業計画書

自 平成23年 4月 1日

至 平成24年 3月 31日

釧路商工会議所

# 平成23年度 事業計画大綱

## 平成23年度 事業計画大綱

我が国経済は、エコカー減税やエコポイント制度等の政策効果により、個人消費に一部回復傾向が見られたものの、中国に代表される新興諸国の経済成長に伴う流通経済システムの変遷や、デフレ、円高負担が重荷となり、景気回復の足取りは極めて重い厳しい一年であった。

とりわけ地方や中小企業は、公共投資の減少や昨夏の猛暑・天候要因による農水産物の不作・不漁と関連業種への影響から厳しい経営状況を強いられ、特に北海道は、観光入込数の減少や公共投資の縮減に加え、北海道局存廃問題の浮上や環太平洋戦略的経済連携協定（TPP）関係国との協議開始方針が示されたことにより、先行き不透明感を払拭できないまま、景気後退の実感を強くする深刻な状況であった。

このような厳しい環境の中、景気を安定的な回復軌道に乗せることを商工会議所の最優先課題として掲げ、北海道総合開発体制の枠組み弱体化・形骸化回避や、石炭産業の永続、釧路港の「国際バルク戦略港湾（穀物）」への指定実現、東北海道各地を結ぶ北海道横断自動車道や高規格道路網の整備促進による高速で安定した物流ネットワーク形成のための建議要望行動を喫緊の課題ととらえている。

また豊富な資源の内、エネルギー資源や食に関する農畜産・水産資源は、我が国の環境・エネルギー戦略や重要な国政課題である食料安全保障に貢献しうるものであり、それらを生かした地域産業創造や生産基盤強化への取り組みを進めて行きたい。

さらに製紙業振興策の検討・推進、水産業における国際漁業対策、資源対策などの課題解決に向けた取り組み支援と同時に農林・酪農業についても、釧路工業技術センター、地元大学などとの連携だけでなく商工業並びに食料基地構想協議会との連携も重視し、積極的な活動や支援を行いたい。まちづくりでは、官民一体で立ち上げた中心市街地活性化協議会と㈱まちづくり釧路を中心に、鉄道高架を含めた駅周辺整備や商業活性化策を進め、都市的魅力と賑わい創出並びに道東の中核都市としての機能や景観形成を目指した積極的な活動を継続したい。観光はカジノ誘致を含む複合観光推進活動が重要な時期に来ているが、国内客の誘致プロモーション活動やMICE 事業推進などと併せ活動を展開したい。また広域観光圏認定都市として人材育成も肝要であり、くしろ検定事業などにより地域住民のおもてなし意識の醸成を図り、域外からの交流人口増加や地域活性化に繋げたい。

中小企業の経営支援は、金融相談体制の強化を図るとともに関係機関や専門家との密接な連携でワンストップの相談体制を整え、企業の経営力向上や販路拡大のためのセミナー、相談会を始めとした事業に取り組みたい。雇用問題は、景気回復による企業活力強化が雇用機会増大の一番の対策だが、企業誘致や人材育成費用の軽減化、ミスマッチングの解消も重要であり、ジョブ・カード制度の活用や各種雇用対策制度の情報提供、相談などを関係機関と連携し積極的に進めたい。

本年は、釧路港の耐震旅客船ターミナルが完成し、港湾機能や防災面での強化が図られると共に観光やイベントの拠点ともなり、中心街の賑わい創出と歓楽街振興に繋がって行くことを期待しているが、住民生活で必須の課題である医療問題の新たな展開や環境問題、人口減少問題、航空路線問題への対応など、激変する社会・経済環境の中で地域経済社会の発展に資するという地域総合経済団体としての商工会議所に課せられた責務を原点に立ち返り、自らも「変革」させながら、山積する課題解決に向けた政策提言活動や具体的取り組みなど会員企業や地域の為に何をなすべきかを考え活動して参りたい。

以上のような基本的な考え方をふまえ、会頭方針と平成23年度の重点事業項目を次の通り定め事業計画を策定した。

## 記

- |           |   |
|-----------|---|
| 1. 方針     | 行動する会議所<br>信頼される会議所<br>親しまれる会議所   |
| 2. 重点事業項目 | ・ 景気対策の推進<br>・ 街づくりの推進<br>・ 鉄道高架事業の推進<br>・ 石炭産業振興策の推進<br>・ 観光産業の推進<br>・ 港湾活用整備政策の推進 |

# 平成23年度 事業計画

# 平成23年度 事業計画

## 1. 政策提言活動の強力な展開

1. 景気対策に関する建議要望
2. 国土交通省北海道局並びに北海道開発局の存続に関する建議要望
3. 社会・産業基盤整備促進に関する建議要望
4. 地域活性化、産業振興に関する建議要望
5. 中小企業支援に関する建議要望
6. 金融・税制改正に関する建議要望

## 2. 産業の育成振興

1. エネルギー政策の推進及び石炭産業の振興（産炭国石炭産業高度化事業の長期実施）
2. 製紙業振興策の検討、推進
3. 水産業振興策の推進
4. 農林業・酪農業との連携
5. 食料基地構想の推進
6. 観光産業の振興及び観光における広域連携の確立
7. 複合観光（ゲーミング・エンターテイメント）による地域活性化の推進
8. 観光物産情報センターの推進
9. 地場製品の販路拡大並びに地元消費の推進
10. 地元大学等との産学協働の推進
11. 新産業創造へ向けた研究、検討
12. 物流拠点港湾釧路港利用向上対策の推進
13. たんちよう釧路空港利用向上対策の推進
14. 都市間における交通網の充実促進
15. 企業の誘致及び進出企業との連携
16. 諸施設活用による各種大会、合宿の誘致

17. H E S (北海道環境マネジメントシステムスタンダード)の普及推進

### 3. 街づくりの推進

1. 鉄道高架及び駅周辺整備事業の推進
2. 中心市街地活性化策の事業化推進
3. 商店街活性化策の推進
4. 商業施設の適正な規模及び配置を促進する街づくり条例制定の推進
5. 環境に配慮した街づくり
6. 防災対策の推進
7. 東北北海道における医療環境の確立
8. 人口対策の推進(人口減少社会への対応と住みやすい街づくり等)

### 4. 中小企業の育成振興・人材確保

1. 雇用促進対策の推進
2. 職業能力開発機能の維持
3. 中小企業支援事業の積極的推進
4. 中小企業への指導・相談体制強化
5. 新卒者の就業機会の確保及び人材確保支援事業の実施
6. 若年技能者、技術者の育成及び技能尊重運動の推進
7. ファイン大使事業の推進
8. 情報発信事業の推進

### 5. 国際化の推進

1. 釧路港並びにたんちよう釧路空港国際化の推進
2. 経済ミッションの受入・派遣、懇談会の開催
3. 貿易拡大事業の推進

## 6. 特別事業

1. 北方領土返還要求運動の推進
2. 国際バルク戦略港湾指定の推進
3. 環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)への対応策検討
4. 会員増強・生命共済制度の加入促進



# 平成23年度（部会別）事業計画

# 商 業 部 会

## 1. 商業の創出

- (1) まちづくり活性化事業の推進
- (2) 鉄道高架及び駅周辺整備事業の推進
- (3) 新規開業者への支援事業の推進
- (4) 一次産業、二次産業との連携による域内循環の推進
- (5) 各種イベントへの協力
- (6) 商業振興基金の効果的運用

## 2. 流通構造の変化への対応

- (1) 中心市街地活性化協議会の運営協力
- (2) 商業施設の適正な規模及び配置を促進する街づくり条例の制定推進
- (3) 流通機能確立と対策の研究、推進

## 3. 商店街整備の推進

- (1) 中心市街地活性化のための事業化推進
- (2) 周辺商業地活性化対策の推進
- (3) 空き地・空き店舗対策の推進

## 4. 部会活動の活性化

- (1) 消費者及び行政機関との連携強化
- (2) 商店街振興組合への協力体制強化、地域商店街の組織強化

# 商 事 部 会

## 1. 地域振興に関する情報収集並びに調査研究

- (1) 各界よりゲストを招き、情報を収集するための例会の開催
- (2) 地元情報を収集するための他部会との合同例会の実施
- (3) 地元（道東）施設の見学会及び視察等の実施

## 2. 例会・見学会の実施に基づく地域振興への協力及び情報収集

- (1) 商工会議所活動並びに釧路市のまちづくり活動への協力及び情報提供
- (2) 地元産業の育成並びに地元観光事業への協力及び情報提供
- (3) 中小企業支援事業並びに人材確保支援事業への協力及び情報提供
- (4) 商事部会員の拡大

# 理 財 部 会

## 1. 税制改正についての建議要望

- (1) 中小企業関係税制の是正・拡充

## 2. 各種融資制度のPR及び利用向上

- (1) 新規開業資金の利用向上
- (2) 国融資制度の利用向上
- (3) 北海道融資制度の利用向上
- (4) 釧路市融資制度の利用向上
- (5) 必要に応じた関係機関との懇談会の開催

## 3. 各種税制の普及、啓蒙活動の推進

- (1) 税法説明会、講習会の開催
- (2) 小規模事業者、中小法人に対する指導の強化

# 水産部会

## 1. 国際漁業対策の推進

- (1) ロシア海域での安定操業と漁獲割当量の確保に向け、関係機関への強力な支援要請
- (2) I Q制度の堅持
- (3) 地域の実情に配慮したT P P交渉への適切な対応

## 2. 沿岸・沖合漁業の振興対策

- (1) 増養殖事業による資源増大の推進
- (2) 漁業後継者の育成
- (3) 鯨類捕獲調査の継続

## 3. 地球環境保全型水産業（MSC認証取得）への対応

## 4. 水産加工業の振興対策

- (1) 水産加工業経営安定対策の推進
- (2) 各種試験研究機関等との連携強化並びに活用推進
- (3) くしろ水産食品まつり開催への協力
- (4) サケマス漁・サンマ漁外来船誘致の強化
- (5) 加工原魚の確保
- (6) 水産加工品の高付加価値化の推進
- (7) 水産加工用排水対策の推進

## 5. 流通対策

- (1) 地域ブランド化に対する支援
- (2) 地場産品の販路拡大・魚食普及並びに地元消費の推進
- (3) クジラ食文化の普及
- (4) 釧路港を利用した水産製品の移輸出促進

## 6. 水産業振興に向けた連携強化

- (1) 釧路食料基地構想協議会との連携
- (2) 全国主要水産都市商工会議所との連携

# 木 材 建 材 部 会

## 1. 木材受入施設の利用効率化に関する検討

(1) 釧路港に面する受入施設など必要な整備内容の調査検討

## 2. 木材・木製品の需要拡大推進

(1) 環太平洋戦略的経済連携協定（T P P）への対応策検討

## 3. 地元企業への優先発注と地元機材・物品などの優先活用による需要拡大

## 4. 環境保全のための林業・林産業の育成啓発

(1) 森林環境税導入に向けた調査・研究

(2) 地域貢献としての森林保護等の活動

(3) 環境保全等に関する研修会の開催

## 5. 産官学の連携による、産業振興策の検討と情報発信

(1) 地元大学・釧路工業高等専門学校等との協働、連携による産業振興策の検討

(2) 釧路工業技術センターとの連携

(3) 関連団体との連携協力

# 工 礦 業 部 会

## 《重点事業項目》

1. 地元基幹産業（石炭・紙パルプ）の振興策の検討
2. 第一次産業との連携
3. 釧路工業技術センターの有効活用
4. （独）釧路工業高等専門学校との産学協働の推進
5. 環境とエネルギーに関する研究

## 《対応すべき基本項目》

- （1）地産地消（産消協働）に向けての連携強化
- （2）産学共同研究への対応
- （3）環境にやさしい資源の再利用に関する勉強会の開催

# 建設部会

1. 公共事業の確保と発注についての検討及び要請
2. P F I等の活用による公共施設の整備の検討
3. (独) 釧路工業高等専門学校との協働研究の検討
4. 新規プロジェクトに対する積極的協力及び調査研究
5. 地元建設業界の技術力向上の促進
6. 技能尊重運動の推進
7. 新分野進出に関する情報提供
8. 地元関連業界団体との連携協力



# 運輸交通部会

## 《陸運関連》

### 1. 幹線道路の整備促進並びに物流拠点港湾釧路港の背後圏との高速物流ネットワークの形成

- (1) 北海道横断自動車道整備計画区間「釧路市－浦幌町」間の早期完成  
特に、整備が進んでいる阿寒～浦幌間について、部分供用を進めつつ平成26年度内の開通を目指すこと
- (2) 一般国道38・44号釧路外環状道路の早期完成
- (3) 北海道横断自動車道予定路線区間「釧路町－根室市」間の効率的・効果的整備の推進
- (4) 地域高規格道路「釧路中標津道路（釧路町－標津町）」の早期完成
- (5) 地域高規格道路候補路線「道東縦貫道路（釧路圏－オホーツク圏）」の計画路線への昇格
- (6) 一般国道38号釧路新道の早期完成
- (7) 国道拡幅・トンネル改良等の整備推進
- (8) 釧根トライアングル整備構想の推進

### 2. 鉄道高架の推進

### 3. JR釧路－札幌間の高速化

### 4. 公共交通機関の維持、利用促進

### 5. 都市間における交通網の充実

### 6. 除雪体制の強化並びに冬道における安全確保の推進

### 7. トレーラーに係る自動車税標準税率の見直し

## 《海運関連》

### 1. 釧路港国際バルク戦略港湾の指定

### 2. 釧路港の整備並びに新港湾計画の策定推進

### 3. 釧路港を中核とした食料基地構想の推進

### 4. 耐震旅客船岸壁供用開始に伴う関連整備（幸町緑地・泊地浚渫等）の推進

5. 重要港湾釧路港の特定重要港湾への昇格推進
6. ポートセールスの実施
7. 釧路港のリサイクルポート指定推進
8. 新規航路の誘致
9. 外貿コンテナ定期航路の利用促進
10. クルーズ客船の誘致

## 《 航 空 関 連 》

1. たんちょう釧路空港の整備促進
  - (1) 冬期除雪体制の強化
  - (2) 地震に強い空港整備の推進
  - (3) 空港の利便性向上対策の検討・推進
2. 国内航空路線の維持・拡充
  - (1) 既存航空路線の維持・利用促進
  - (2) 新規航空路線の開設推進
  - (3) 臨時運航路線の通年運航化
3. コミューター航空路線の維持・確保
4. 航空運賃の格差是正
5. たんちょう釧路空港国際化の推進
6. 気象の変化に強い「たんちょう釧路空港」のアピール

# 観 光 サ ー ビ ス 部 会

## 1. 観光産業の振興と受入体制の強化

- (1) 観光における広域連携の推進
- (2) 都市滞在型観光の推進による中心市街地活性化
- (3) くしろ検定の推進
- (4) 各種まつりの活性化推進
- (5) 観光サービス産業の振興支援
- (6) ありがとう運動並びに観光ホスピタリティー運動の推進
- (7) ファイン大使を活用した観光PRの推進
- (8) イルミネーション事業の研究及び推進
- (9) 複合観光(ゲーミング・エンターテイメント)による地域活性化の推進

## 2. たんちょう釧路空港の利用促進および利便性の向上

- (1) たんちょう釧路空港国際化の推進
- (2) 国内定期航空路線の維持および利便性の向上の推進
- (3) 臨時運行路線の運航期間延長および新規航空路線開設の推進
- (4) 航空運賃の地域間格差是正
- (5) 「霧に強いたんちょう釧路空港」のアピール

## 3. 観光関連施設・資源の整備促進

- (1) 耐震旅客船岸壁等の利活用の推進
- (2) 釧路川リバーサイド整備および利活用の促進

## 4. 諸施設活用による各種大会、合宿の誘致

## 5. 情報化サービスの推進